

bixid機能紹介

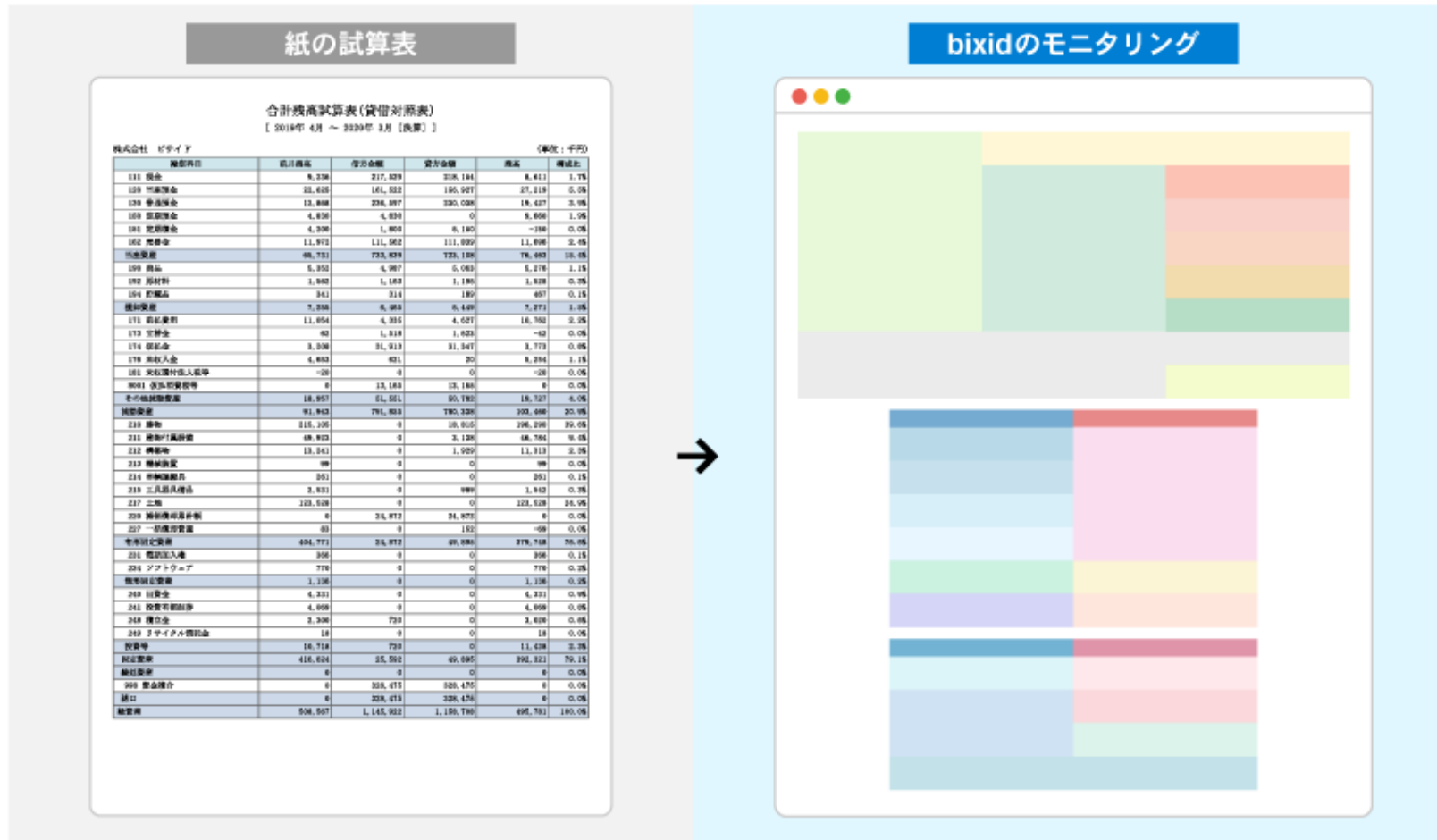
# 月次報告レポート



月次経営報告

# 紙の試算表がここまで変わる

紙で出力される「合計残高試算表」ではわかりにくい数字の関係性をビジュアル化したのがbixidの**月次報告レポート**です。



# 会社の財務状況を一目で把握

損益（PL）・資金（CF）・資産（BS）をダイジェストとして順番に確認していきます。売上からスタートして、利益がいくら残ったのか、利益をもとに借入金を返していくと資産や負債はいくら残っているのかを流れで見ることができます。



# 月次報告レポートの見方

財務三表をボックス図で表現し、お金の流れとポイントを確認し、経営状況を確認します。



## 損益ダイジェスト

売上・変動費・固定費・利益の要点を抑えたボックス図で**会社の経営成績を把握**し、概算納税額などをシミュレーション



## 資金ダイジェスト

本業で稼いだお金と返済額の比較から資金の流れを把握。流入と流出を比較し、**資金繰りのバランス**を把握



## 資産ダイジェスト

会社の安全性を示す経営指標をもとに会社の資産状況を確認。**資産・負債・純資産のバランス**を確認し、会社の財政状況を的確に把握

# 比較対象選択

毎月の経営状況を「どの対象」と比較するのかを最初に設定します。

比較対象は、前年実績・予測数値・計画との比較など、比較対象を自由に設定し進捗状況を的確に把握することができます。

## 比較対象選択

ボクが毎月の財務状況を報告するよ。  
見方のポイント1：全体的に見て前期や計画から大きく変動していたり、気になる箇所を見つける  
見方のポイント2：気になった箇所に表示されているボタンを活用して詳細を確認  
記録やビジョンとか思いついたことはコメントにどんどん残してね！スマホアプリでも見れるよ！

対象データ ※部門管理をしている場合は部門別に損益状況を確認できます  
 全体  特定部門  特定グループ

損益形式  
 通常損益  変動損益

対象月 従業員数 **必須** VS 比較対象 従業員数 **必須**  
20XX年 6月 10 人 前月  前年同月  計画  計画+前年同月  予測  予測+前年同月 10 人

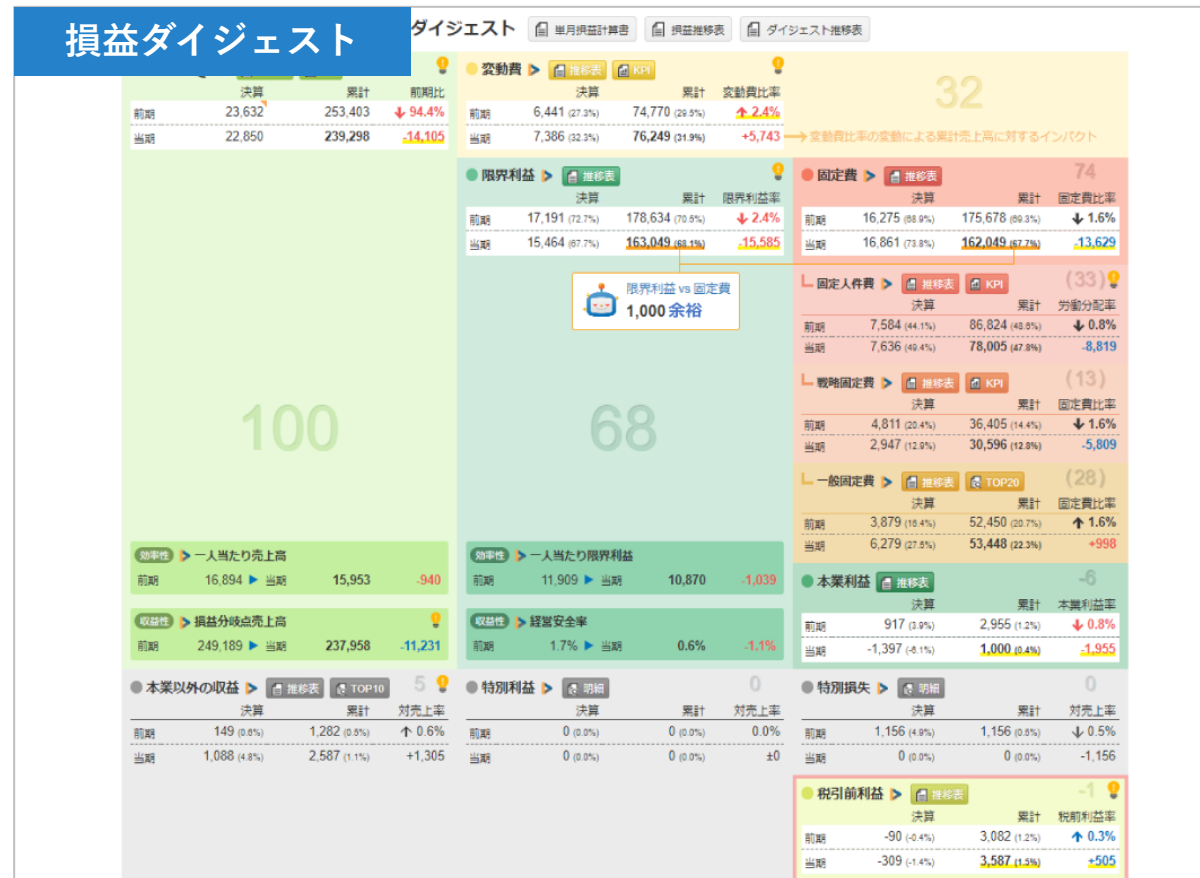
※注意※  
現在モニタリング機能は随時バージョンアップしています。下記機能は現時点でご利用いただけません  
× スマホでの通常損益形式

モニタリングを中止 実行

毎月の経営状況と比較する対象を選択

# 直近の損益の流れを把握できる損益ダイジェスト

最初は損益計算書（PL）をボックス化した損益ダイジェストを確認します。ここでは「今月はいくら売上があったか」「商品の仕入れはいくらかかったか」「結果的に利益はどのくらいでたのか」を流れで確認します。



# 確認すべきポイント

損益ダイジェストには金額の深掘りができる「推移表」、設定目標を確認できる「KPI」、それぞれのボックスには取引の内容がわかる「明細」、専門用語がすぐわかる「動画解説」、会社の経営状況を把握する「経営指標」を用意しています。

各ボックスにその数字のもとになった根拠を確認

専門性の高い会計用語はわかりやすい動画で確認

売上高を100%としたときに各ボックスが売上高に対して何%を占めているか確認

	決算	累計	限界利
前期	17,191 (72.7%)	178,634 (70.5%)	↓
当期	15,464 (87.7%)	163,049 (68.1%)	↓

100

68

限界利益 vs 固定費  
1,000 余裕

効率性 ▶ 一人当たり売上高

前期	16,894	▶ 当期	15,953	-940
----	--------	------	--------	------

収益性 ▶ 損益分岐点売上高

前期	249,189	▶ 当期	237,958	-11,231
----	---------	------	---------	---------

各ボックスに関係がある経営指標で経営状況を把握

# 損益ダイジェストで確認する「余裕・不足」

直近の損益の流れを把握できる損益ダイジェストで見てほしいポイントは「売上からかかった費用を引いたときにどのくらいの利益が出ているのか」です。bixidでは「余裕・不足」という表記で利益が出ているのか一瞬で判断することができます。



利益が出ているのか判断

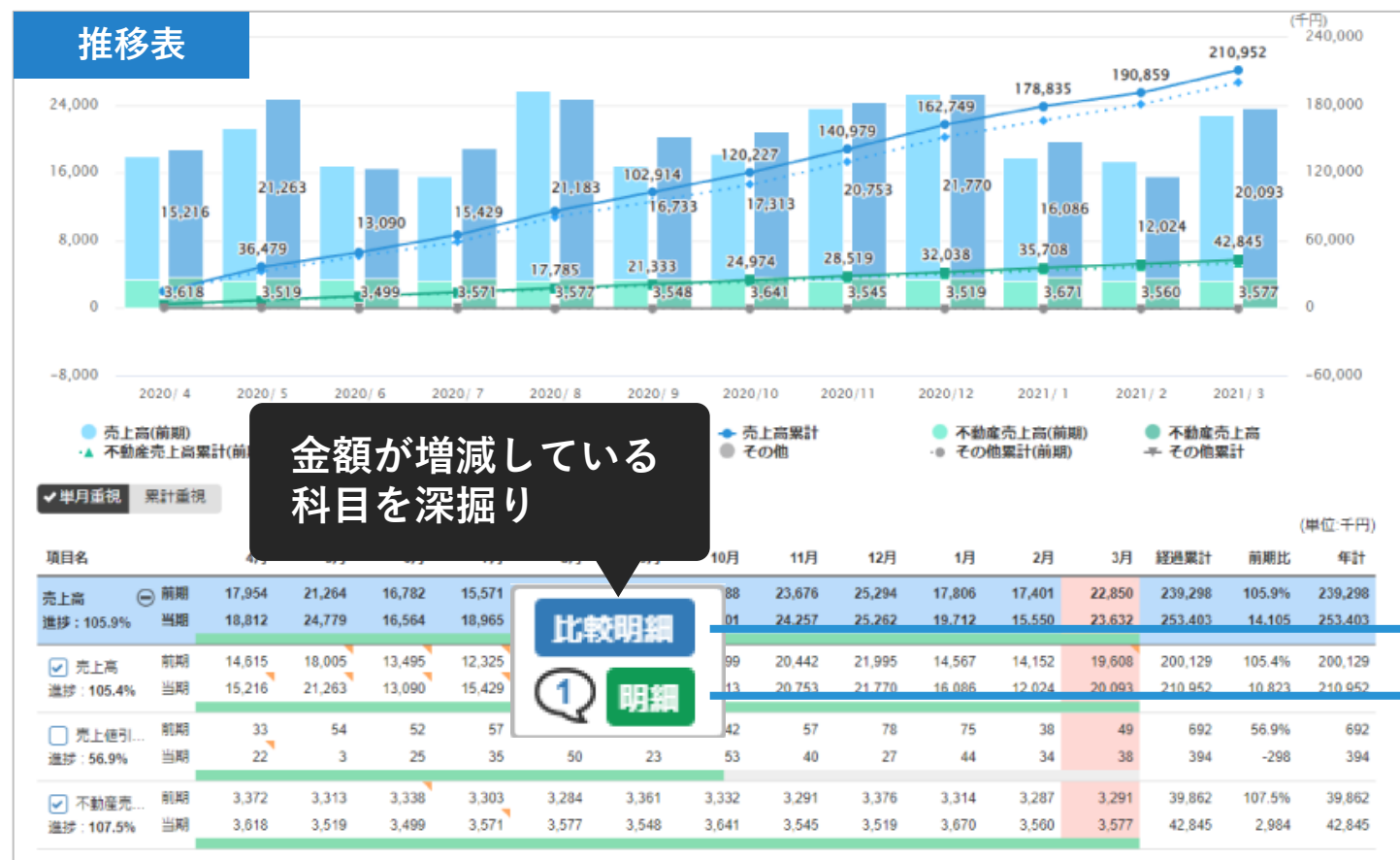
● 限界利益 ▶ 推移表				● 固定費 ▶ 推移表			
	決算	累計	限界利益率		決算	累計	固定費比率
前期	17,191 (72.7%)	178,634 (70.5%)	↓ 2.4%	前期	16,275 (68.9%)	175,678 (69.3%)	↓ 1.6%
当期	15,464 (67.7%)	<b>163,049 (68.1%)</b>	<b>-15,585</b>	当期	16,861 (73.8%)	<b>162,049 (67.7%)</b>	<b>-13,629</b>

限界利益 vs 固定費  
**1,000 余裕**



# 「なぜ？」と思ったら明細を確認

気になる数字があれば「推移表」から内容を深掘りしましょう。何にどれくらい費用がかかったのかを究明したい場合は「明細」ボタンをクリックして、内訳から「なぜ？」の理由を確認できます。



### 比較明細

日付	借借	金額	借借	日付	借借	金額	借借
2021/01/01	現金	10,000,000	現金	2021/01/01	現金	10,000,000	現金
2021/01/02	現金	5,000,000	現金	2021/01/02	現金	5,000,000	現金
2021/01/03	現金	3,000,000	現金	2021/01/03	現金	3,000,000	現金

過去の明細と比較

### 明細

取引	相手科目	借借	金額	借借	金額	種類
2021/01/01	現金	借	10,000,000	現金	貸	現金
2021/01/02	現金	借	5,000,000	現金	貸	現金
2021/01/03	現金	借	3,000,000	現金	貸	現金

取引金額の大きい順で表示



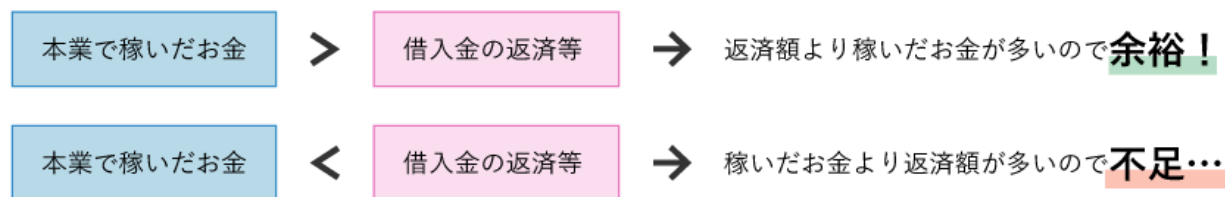
# キャッシュの増減を把握できる資金ダイジェスト

次にキャッシュフロー計算書（CF）をボックス化した資金ダイジェストを確認します。ここでは会社全体のキャッシュの流れを一目で確認し、収入と支出のバランスを把握することができます。

資金ダイジェスト				単月CF計算書	累計CF計算書	キャッシュフロー推移表	ダイジェスト推移表
<b>現金の流入 (CIF)</b>				<b>資金の流出 (COF)</b>			
● 本業で稼いだお金 24				● 借入金の返済等 明細 -23			
	決算	累計	前期差		決算	累計	前期差
前期	2,526	22,141		前期	-6,174	-69,430	
当期	5,363	<b>25,739</b>	<b>+3,598</b>	当期	-5,204	<b>-137,675</b>	<b>-68,245</b>
L 当期純利益 (-12)				<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     本業で稼いだお金 vs 借入金の返済等  <b>111,936 不足</b> </div>			
	決算	累計	当期利益率				
前期	-1,607 (-6.8%)	1,561 (0.6%)	↓ 0.1%				
当期	-2,730 (-11.9%)	<b>1,157 (0.5%)</b>	<b>-404</b>				
L お金が出てない費用(減価償却費等) 明細 (10)				資金力 ▶ 債務償還年数 前期 8.7年 ▶ 当期 6.7年 <b>-2.0年</b>			
	決算	累計	前期差	資金力 ▶ 借入金対月商倍率 前期 9.4ヵ月 ▶ 当期 9.2ヵ月 <b>-0.2ヵ月</b>			
前期	2,024	21,991					
当期	2,224	<b>25,023</b>	<b>+3,032</b>				
L 営業上の未収未払(タイムラグ) TOP20 (26)				● 設備投資等 明細 -1			
	決算	累計	前期差		決算	累計	前期差
前期	2,109	-1,411		前期	-210	-3,613	
当期	5,868	<b>-442</b>	<b>+969</b>	当期	-240	<b>-7,350</b>	<b>-3,737</b>
● 投資資産の売却等 明細 0				● キャッシュの増減 1			
	決算	累計	前期差		決算	累計	前期差
前期	1,936	1,936		前期	1,264	6,482	
当期	0	<b>6,150</b>	<b>+4,214</b>	当期	239	<b>10,528</b>	<b>+4,046</b>
● 借入金の調達等 明細 1							
	決算	累計	前期差				
前期	3,186	55,448					
当期	320	<b>123,663</b>	<b>+68,215</b>				

# キャッシュが残るのか、利益がいつ入ってくるか

資金ダイジェストでは「本業で稼いでるお金で借入金を返済できているかどうか」「営業上の未収未払があるかどうか」がポイントです。



↓ お金が残るのか判断

資金の流入 (CIF)				資金の流出 (COF)			
● 本業で稼いだお金 24				● 借入金の返済等 明細 -23			
	決算	累計	前期差		決算	累計	前期差
前期	2,526	22,141		前期	-6,174	-69,430	
当期	5,363	<b>25,739</b>	<b>+3,598</b>	当期	-5,204	<b>-137,675</b>	<b>-68,245</b>

本業で稼いだお金 vs 借入金の返済等  
**111,936 不足**

営業上の未収未払い (タイムラグ)			(26)
	決算	累計	前期差
前期	2,109	-1,411	
当期	5,868	<b>-442</b>	<b>+969</b>

利益があっても実際にお金  
はいるのにタイムラグがある  
ので確認

# 会社の最終的な資産を把握できる資産ダイジェスト

最後に貸借対照表（BS）をボックス化した資産ダイジェストを確認します。ここでは最終的に会社のキャッシュ残高や負債・純資産がどのくらいあるのか会社全体の財政状態を把握します。

資産ダイジェスト				単月貸借対照表	貸借推移表	ダイジェスト推移表			
<b>● 流動資産 ▶</b>				<b>資本の調達元</b>					
	決算	残高	前期比	<b>● 流動負債 ▶</b>	決算	残高	前期比		
前期	-8,220	91,943	112.5%	前期	-7,525	48,877	100.1%		
当期	-11,109	103,460	+11,517	当期	-5,630	48,945	+68		
<b>参考: キャッシュ</b>				<b>参考: 運転資金</b>					
	決算	残高	242	前期	決算	残高	前期比		
前期	1,264	44,729	123.5%	前期	2,551	4,193	109.2%		
当期	239	55,257	+10,528	当期	-14	4,578	+385		
<b>安全性 ▶ 流動比率</b>				<b>● 固定負債 ▶</b>					
前期	188.1%	▶	当期	211.4%	+23.3%	決算	残高	前期比	
前期	-3,900	416,624	94.2%	前期	-2,988	162,556	91.4%		
当期	-2,134	392,321	-24,303	当期	-4,884	148,545	-14,011		
<b>安全性 ▶ 固定長期適合率</b>				<b>参考: 有利子負債</b>					
前期	90.6%	▶	当期	87.8%	-2.8%	決算	残高	前期比	
前期	-1,607	297,135	100.4%	前期	-2,988	182,556	92.3%		
当期	-2,730	298,292	+1,157	当期	-4,884	168,545	-14,011		
<b>● 総資産</b>				<b>● 純資産</b>					
	決算	残高	前期比	前期	決算	残高	前期比		
前期	-12,120	508,567	97.5%	前期	-1,607	297,135	100.4%		
当期	-12,120	508,567	97.5%	当期	-2,730	298,292	+1,157		
<b>● 負債・純資産</b>				<b>安全性 ▶ 自己資本比率</b>					
前期	-12,120	508,567	97.5%	前期	58.4%	▶	当期	60.2%	+1.8%

# 短期の資産負債と経営指標で財務バランスを把握

資産ダイジェストでは直近1年以内の資金がどのような状態になっていくのか、キャッシュ残高や運転資金の増減を確認し、長期的な安全性を確認するため「自己資本比率」などの経営指標から財務バランスを的確に把握します。

### 1年以内の資金

資本の運用状況				資本の調達元			
● 流動資産 ▶				● 流動負債 ▶			
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比
前期	-8,220	91,943	112.5%	前期	-7,525	48,877	100.1%
当期	-11,109	103,460	+11,517	当期	-5,630	48,945	+68
参考: キャッシュ				参考: 運転資金			
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比
前期	1,264	44,729	123.5%	前期	2,551	4,193	109.2%
当期	239	55,257	+10,528	当期	-14	4,578	+385

1年以内の資金余力を把握

### 長期的な安全性

● 固定資産 ▶				● 固定負債 ▶							
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比				
前期	-3,900	416,624	94.2%	前期	-2,988	162,556	91.4%				
当期	-2,134	392,321	-24,303	当期	-4,884	148,545	-14,011				
参考: 有利子負債											
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比				
前期	-2,988	182,556	92.3%	前期	-2,988	182,556	92.3%				
当期	-4,884	168,545	-14,011	当期	-4,884	168,545	-14,011				
● 純資産											
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比				
前期	-1,607	297,135	100.4%	前期	-1,607	297,135	100.4%				
当期	-2,730	298,292	+1,157	当期	-2,730	298,292	+1,157				
安全性 ▶ 固定長期適合率				安全性 ▶ 自己資本比率							
前期	90.6%	▶	当期	87.8%	-2.8%	前期	58.4%	▶	当期	60.2%	+1.8%
● 総資産				● 負債・純資産							
	決算	残高	前期比		決算	残高	前期比				
前期	-12,120	508,567	97.5%	前期	-12,120	508,567	97.5%				
当期	-13,243	495,781	-12,786	当期	-13,243	495,781	-12,786				
収益性 ▶ ROA(総資産当期純利益率)											
前期	0.3%	▶	当期	0.2%	-0.1%						

経営指標で会社の財務バランスを確認

# 一人ではピンとこなくても

アシストロボット「bi-bo（ビーボ）」が比較対象の数字状況と各ブロック図の解説をします。このブロック図はどんな結果なのか、表示されている数字を改善するにはなにをすればよいのかアドバイスします。

各ボックス解説

2020年3月 [決算] VS 前年同期 (2019年3月 [決算]) bi-boの解説を始める BOX値:  単月売上比  累計売上比  KPI  PDF  : 会計用語の動画解説  : ポイント解説

### 損益ダイジェスト

単月損益計算書  損益推移表  ダイジェスト推移表

● 売上高  推移表  KPI

	決算	累計	前期比
前期	23,632	253,403	↓ 94.4%
当期	22,850	239,298	-14,105

● 変動費  推移表  KPI

	決算	累計	変動費比率
前期	6,441 (27.3%)	74,770 (29.5%)	↑ 2.4%

売上高

決算の売上高は22,850だったよ。  
前期(23,632)よりも低かったみたい。  
累計(239,298)でも、-14,105減少しているね。

売上高は、合計ではなく単価×数量に分解して考える必要があるよ。  
単価(売値)は、コストも大事だけど、モノやサービスが持つ価値で決めよう！  
数量は、偶然ではなく、ちゃんと戦略や目標に基づいて意識的に達成するようにアクションプランを立てて、仮説と検証を繰り返そう。

.....

終了

100 68

# スマホアプリからも経営状況を確認

bixidはスマホアプリもリリースしているので、いつでもどこでもタイムリーに経営状況を確認することができます。WEB版bixidと同じように、売上高から順にお金の流れや利益と費用の勝ち負けなどの重要ポイント、気になった項目の推移表まで深掘りできるので経営状況について直感的に把握することができます。





# 比較対象は全体だけじゃない

月次報告レポートは会社全体だけではなく、部門ごとの比較もできます。

さらに共通する部門グループ同士を設定し、特定の部門グループの月次報告レポートで比較したり、プロジェクト・工事別の比較も可能です。

**比較対象選択**

見方のポイント1：全体的に見て前期や計画から大きく変動していたり、気になる箇所を見つける  
見方のポイント2：気になった箇所に表示されているボタンを活用して詳細を確認  
記録やビジョンとか思いついたことはコメントにどんどん残してね！スマホアプリでも見えるよ！

損益形式

全体  特定部門  特定グループ

比較対象

前月  前年同期 計画 計画+前年同期 予測 予測+前年同期

従業員数 10 人

※注意※

比較データを状況によって切り替え

実行

## 全体

会社全体の会計データから比較

## 特定部門

1つの部門で比較

## 特定グループ

部門を同じ事業セグメントでグループ化

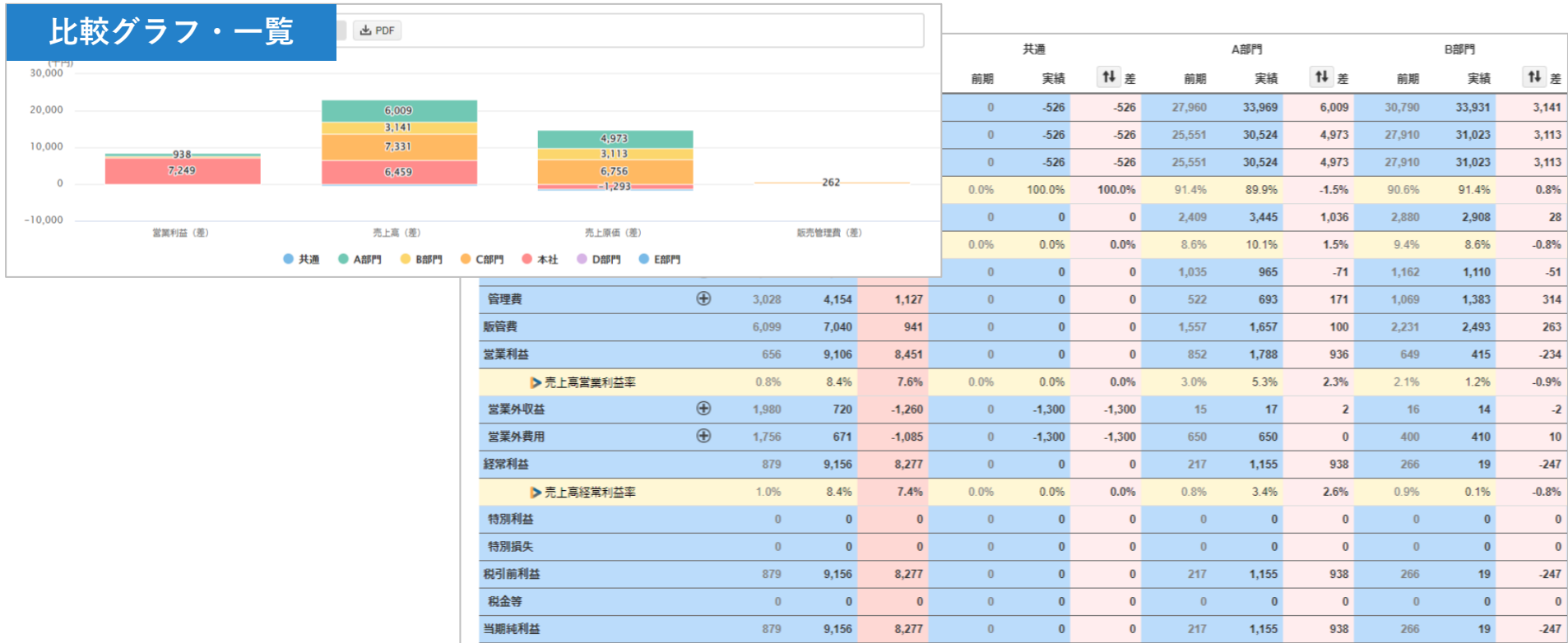
## プロジェクト

会計ソフトの仕訳データにプロジェクト・工事の情報がある場合、各プロジェクト・工事別の損益把握が可能

# 部門同士を比較対象とした複数セグメント

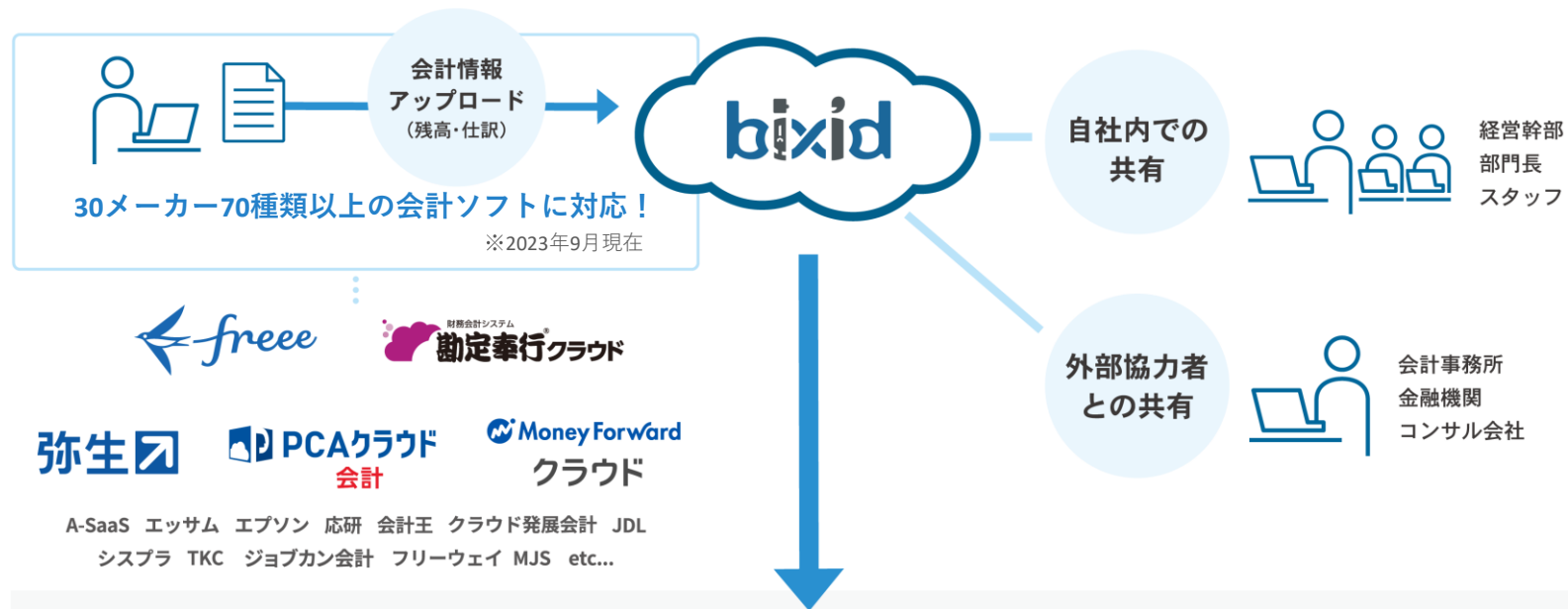
さらに月次報告レポート機能では、部門同士を比較対象とした複数セグメント分析を行うことができます。どの部門が比較対象との差が大きいのかを視覚的に把握することが可能です。

部門ごとの「比較対象・実績・差額」の順で数値を一覧表示できるので、差額が大きかった部門の内訳を確認することができます。また、プロジェクト・工事別での損益把握も可能です。



# 経営支援クラウド bixid（ビサイド）のご紹介

\\ 会計ソフトのデータをインポートするだけで利用可能！ //



## コンテンツで会社経営をオモシロく



経営計画



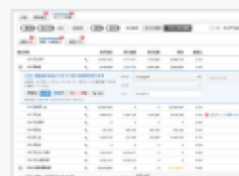
KPI管理



資金繰り表



モニタリング



会計データチェック

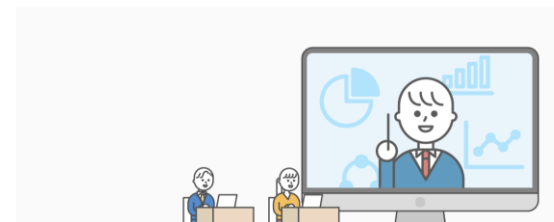
その他魅力的な機能があります。

もっと機能の詳細を知りたい



資料ダウンロードはこちら

経営のヒントを得たい



無料セミナーはこちら

## [商標について]

- ・ bixidは、株式会社Y Kプランニングの著作物及びサービスであり、商標または登録商標です。
- ・ その他、記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。なお、本文 および図表中では、「®」、「TM」は明記しておりません。